

プレスリリース
報道関係者各位

2025年6月5日
一般社団法人不動産テック協会

不動産テック協会×韓国PropTech Forum 5月26・27日に東京で初の交流サミット開催

一般社団法人不動産テック協会と韓国PropTech Forumは、2025年5月26日・27日の2日間にわたり東京で「日韓プロップテックサミット」を共催しました。本イベントには、韓国側12社をはじめ日本の主要不動産テック企業が参加し、基調講演・ピッチセッション・現場見学などを通じて、両国市場の課題共有と協業機会の創出を図りました。今後も定期的な交流プラットフォームを構築していきます。

【イベント背景】

本イベントは、不動産テック分野における日韓両国の交流促進を目的として開催されました。両国における不動産テック協会がほぼ同時期に設立されたにもかかわらず、直接的な連携や情報交換の機会は限られていました。

今回の交流サミットは、そのような思いから企画され、短期間で実現に至りました。両国の関係者が一堂に会して市場理解を深め、相互に学び合う機会としています。



【プログラムハイライト】

Day 1：基調講演＋ビジネス交流

1. 基調講演

韓国PropTech Forum議長 ペ・ソクン氏および一般社団法人不動産テック協会代表理事 巻口成憲氏が登壇し、両国に共通する不動産市場の課題やデジタル化の現状について講演を行いました。高齢化に伴う空き家問題や、不動産取引の効率化に向けた技術活用など、共通認識の深化が図られ、今後の連携に向けた基盤が築かれました。

PRESS RELEASE

2. 韓国12社によるサービス紹介

多様な背景や業種を持つスタートアップ12社が登壇し、社会課題への挑戦や未来を見据えたビジネスのビジョンが語られました。

3. ネットワーキングセッション

イベント後半には、両国企業間の名刺交換や意見交換が行われ、会場は終始、活気に満ちた雰囲気に包まれていました。今後の商談や連携につながる、有意義な交流が行われました。

Day 2：グローバル展開講演＋企業訪問

1. 特別講演

・ MetaProp 村上 知旨氏

「グローバル市場進出の成功事例と戦略」

・ 東日本旅客鉄道株式会社 寺田菜々美氏

「Global Gateway を目指すTAKANAWA GATEWAY CITYの構想について」

不動産分野の技術動向や投資の現状を多角的に把握できる機会となりました。業界の課題や市場の違いを理解し、自社の事業戦略に役立つ知見が得られました。事業拡大や地域活性化を見据える上でも、示唆に富む内容でした。



2. 現場見学ツアー

株式会社LIFULL本社／株式会社いい生活本社訪問

日本における先進的な不動産テック企業を実地に視察し、導入されている技術や業務オペレーションについて理解を深めました。韓国企業にとっては、日本市場の実情を把握する重要な機会となり、今後の市場参入検討に向けた実践的な知見を得る場となりました。



【今後の展開に向けて】

不動産テック協会と韓国PropTech Forumは、今後も継続的な交流の枠組みを構築していく予定です。2025年秋には、韓国での第2回開催も視野に入れており、両国間のさらなる連携強化を目指します。

また、一般社団法人不動産テック協会は、多様な企業との架け橋となることで、不動産関連事業および業界全体の健全な発展に引き続き貢献してまいります。



一般社団法人
不動産テック協会

PRESS RELEASE

【韓国プロップテックフォーラム（KPF）について】

韓国プロップテックフォーラム（KPF）は、2018年11月に26社の不動産企業とテクノロジースタートアップによって設立された非営利団体です。このフォーラムは、韓国国内のプロップテック（不動産×テクノロジー）エコシステムを構築し、空間の未来を模索することを目的としています。現在では、不動産、IT/テクノロジー、スタートアップ、金融、学術・研究機関など、さまざまな分野から320社が参加しています。

【法人概要】

団体：韓国プロップテックフォーラム（Korea PropTech Forum, KPF）

URL：<https://proptech.or.kr>

本社：ソウル特別市江南区奉恩寺路125、2階（スパークプラス）206号

設立：2018年11月

活動内容：

Proptech Vision Conference：政府、学界、関連企業が一堂に会し、都市と住居空間の課題を把握し、プロップテックの未来を模索する年次会議。

KPF Meet-Up Day：フォーラムの全会員企業が集まり、プロップテックの最新動向と未来を準備する定期的なイベント。

Proptech in Campus：大学でプロップテックに対する認識を広め、将来の優秀な人材を発掘するプログラム。

Proptech Committee：不動産デジタル広告委員会、プロップテック法制度改善研究班、プロップテックデータ活用分科（予定）など、多様な委員会を通じて主要な課題を議論し、プロップテックの発展を図る。

【不動産テック協会について】

不動産テック協会は、不動産とテクノロジーの融合を促進し、不動産に係る事業並びに不動産業の健全な発展を図り、国民経済と国民生活の向上並びに公共福祉の増進に寄与することを目的とした団体です。情報セキュリティの調査やデータベースに関するルール策定、また海外不動産テックサービスの状況調査などを通じて、健全な業界活動における基盤構築と最新テクノロジーによる業界発展に貢献してまいります。

【法人概要】

団体：一般社団法人不動産テック協会

代表理事：滝沢 潔、巻口 成憲

URL：<https://retechjapan.org/>

本社：東京都渋谷区神宮前3-15-9 CREST 表参道 3F

設立：2018年9月

活動内容：

- ・不動産テック（不動産×IT）業務に関する調査研究及び情報発信
- ・不動産テック（不動産×IT）業務の標準化及びルールの確立
- ・不動産テック（不動産×IT）従事者等の育成・指導
- ・ビジネス機会創出のための各種活動
- ・国内外の関連諸団体等との情報交換や連携・協力のための活動とイベント開催
- ・国及び地方公共団体等に対する協力並びに建議及び要望
- ・前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

【本リリースに関するお問い合わせ先】

不動産テック協会事務局 info@retechjapan.org



一般社団法人
不動産テック協会